

流産・死産経験者で作る「ポコズママの会」冊子

「大切なお子様を亡くされたご家族へ」のご案内



流産・死産などで赤ちゃんを亡くされた家族の「入院中にこういう情報が欲しかった」という声を集めて作った冊子です。

流産の手術や死産の場合の分娩方法のわかりやすい説明、赤ちゃんとのお別れ方法、退院後の生活のQ & A、ココロについて、周囲の人の関わり方、これからの人生…などの内容を掲載しております。

ご家族は退院後も赤ちゃんのいない生活に苦しみながら生きていかなければなりません。「もっと早く、この冊子に出会っていたら」そう思う方も多いことでしょう。

可能な限り早い時期に、ご家族が必要とする情報が得られるように、病院関係者の皆様のご協力をお願いいたします。

特徴①：多くの経験者の声をもとに作成

多くの経験者の声をもとに、赤ちゃんを亡くされたご家族に必要な情報を掲載。ご家族のところに寄り添い、必要な情報提供をすることは、ご家族と医療者との関係により影響を与えるでしょう。「次もこの病院で産みたい」そう女性が思うのは、本当に小さな思いやりの心なのです。

特徴②：病院スタッフへのアドバイス・メモ

医療従事者へのアドバイス・メモ

- ご家族は突然の事にどのように行動すればいいのかわかりません。赤ちゃんとの時間、思い出作りに協力しましょう。
- 写真や記念品をカルテと一緒に保存しておき、希望があればいつでも渡せることを伝えてあげましょう。
- 病院主催でお別れ会をされる病院もあります。係わったスタッフ全員が参加していただくと、ご家族も安心されます。

各ページに「医療従事者へのアドバイス・メモ」を掲載。スタッフのメモにも利用できます。患者さんとどう接してよいか分からないスタッフの方の参考に。

特徴③：病院の発行物として *自治体や葬儀会社、お寺などでもご利用いただけます。

裏表紙に病院の名前や連絡先、担当医師・スタッフのお名前などを掲載できるスペースを作りました。病院で流産や死産をされた患者さん向けのしおりとしてご利用できます。経験者が作った冊子は、病院スタッフで作ったしおりとはまた別の印象を患者さんも持たれるでしょう。

【団体冊子賛助プログラム】
30冊3000円全国一律・送料込

1回のお申し込みは30冊限定です。部数の指定ができません。

詳細・お申し込みは以下のURLより

<http://pocosmama.babymilk.jp/sasshi/delivery-new>



【冊子に関するお問い合わせ】

流産・死産経験者で作るポコズママの会

MAIL: pocosmama@outlook.com

URL: <http://pocosmama.babymilk.jp/>

私書箱: 〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 東京ボランティア・市民活動センター メールボックス No.42